

10月の野菜の見通し

品目	区分	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年入荷量(t)	前年占有率(%)	
だいこん		14,255	下回る	13,851	86	151	88	10	0	北海道・青森産が多雨で前年作柄を下回り、切り上がり時期は平年に比べて早まる。後続の千葉産は雨天で播種時期が計画通り進まず、出荷は遅れる見通し。品質は良くないが、数量が少ないため堅調な販売が見込まれる。中旬は北海道産の切り上がりや、青森産の減少、千葉産遅れで端境となる見通し。
はくさい		14,536	上回る	14,330	85	76	71	11	0	長野産は作付増・作柄も良好となっている。上旬は入荷が増える見込み。総入荷量は前年平年を上回り、価格は前年平年を下回る見込み。
ねぎ		5,848	前年並み	5,877	277	90	248	616	11	青森産は台風の被害があり下等級品の割合が高い。北海道産は作付面積は増えているが下等級品の割合が半分。秋田・山形産は生育順調。中下旬は稲刈りが終わり東北産の入荷が増えてくる見込み。総入荷量は前年・平年並み、価格は前年より安いがほぼ平年並みの見込み。
きゅうり		6,599	下回る	6,155	264	106	287	90	1	埼玉産は平年作。群馬産は曇天続きで樹勢が弱め。福島産は作柄は前年を下回り前進傾向のため切り上がり及早まる見通し。上旬は関東産の出荷最盛期が落ち着き、東北産が切り上がるため減少する。総入荷量は前年より少ないが平年並み、価格は前年より高いがほぼ平年並みの見込み。
トマト		6,242	やや上回る	6,354	452	84	443	46	1	千葉産は台風被害ややあるが不作の前年より多い。熊本・愛知産は生育期間中の高温干ばつで小玉傾向。上中旬は、東北・北海道産の残量が少なく、関東産・西南暖地産は出荷最盛期手前となる。総入荷量は前年平年より若干多く、価格は前年平年に比べて安い見通し。